

- 問1 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。
- 問2 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。
- 問3 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。
- 問4 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。
- 問5 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方や形を変えたとき、全体の重さはどうなりますか。
- 問6 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。
- 問7 2つのものの重さを直接比べるときに使う、理科の道具はどれですか。
- 問8 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。
- 問9 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。
- 問10 ねん土の形を丸い形からうすい板のような形に変えたとき、重さはどうなりますか。
- 問11 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。
- 問12 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。
- 問13 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。
- 問14 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。
- 問15 はかりで重さを正しくはかるために、針が目盛りの0を指すように調節するのは、いつですか。
- 問16 理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 0	はかりを使うときは、正しくはかるために、使う前に針が目盛り0を指すように調節 <small>ちようせつ</small> します。
問2	答え 2つのものの重さを直接 <small>ちよくせつくら</small> 比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接 <small>ちよくせつくら</small> 比べることができます。
問3	答え グラム	重さを表す「g」という単位 <small>たんい</small> は、「グラム」と読みます。
問4	答え かわらない	ものの形をどのように <small>か</small> 変えても、重さは変わりません。
問5	答え 重さはかわらない	ものの置き方や形を <small>か</small> 変えても、全体の重さは変わりません。
問6	答え ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問7	答え てんびん	2つのものの重さを直接 <small>ちよくせつくら</small> 比べるには、てんびんという道具を使います。
問8	答え 重い方に傾く	てんびんは、左右にのせたものの重さが違 <small>ちが</small> うとき、重い方に傾 <small>かたむ</small> く仕組みになっています。
問9	答え 重さはちがう	体積 <small>たいせき</small> （大きさ）が同じであっても、できているものの種類 <small>しゆるい</small> がちがうと、重さはそれぞれ異 <small>こと</small> なります。
問10	答え 形を変える前と同じ重さ	ねん土の形をうすい板のように <small>か</small> 変えても、重さは同じです。
問11	答え 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く必要があります。
問12	答え 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかずに水平になって止まります。
問13	答え どちらも重さは同じである	ものの積み方 <small>つ</small> を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。
問14	答え 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面 <small>かなら</small> から見ます。
問15	答え はかりを使う前	はかりを使うときは、ものをのせる前（使う前）に、針が0を指すように調節 <small>ちようせつ</small> する必要があります。
問16	答え 重さ	グラム（g）は、ものの重さを表すために決められた単位 <small>たんい</small> です。